

令和8年度(2026年度)建築物の木造化・木質化促進事業委託業務 総合評価基準(案)

評価項目	評価細目	評価基準	加算点	
全体評価	提案内容の的確性・指示書に対する理解	北海道が提示する指示書の内容を十分に理解し、具体的な提案がなされているか。	40	
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	事業に対する理解・知識	ゼロカーボン北海道の実現に向けたHOKKAIDO WOODの取組や趣旨、それらに基づくHOKKAIDO WOOD BUILDINGやHOKKAIDO WOOD HOUSEの普及など本委託業務の内容及び目的に対する理解・知識が十分であると読み取れる提案内容となっているか。	40	
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		
実施体制・実績	業務全体の実施体制・役割等	業務全体の実施にあたって必要な実施体制(人数や役割等)について、具体的に明記されているか。	40	
		優れた体制:A(40点)、十分な体制:B(30点)、最低限の体制:C(20点)、不十分な体制:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	同様の業務実績	過去に同様の事業を受注した実績があるか。	40	
		優れた実績:A(40点)、十分な実績:B(30点)、最低限の実績:C(20点)、不十分な実績:D(10点)、記載がない:E(0点)		
実施方針	有識者会議の運営	有識者会議を開催する事務局として、事前の日程調整、連絡調整、会場の確保、会議資料の作成、司会進行、議事録及び議事概要の作成等を実施できる体制となっているか。また、札幌市での開催となっているか。	40	
		優れた実施体制・内容:A(40点)、十分な実施体制・内容:B(30点)、最低限の実施体制・内容:C(20点)、体制・内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	木造建築に係る研修会の開催	木造公共建築物導入手法研修会及び木造建築物の設計・施工技術者研修会を開催できる実施体制となっているか。	20	
		優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	40	
		木造公共建築物導入手法研修会の過去事例を参考とし、木造施設導入手順等の事例紹介など市町村による公共建築物の木造化・木質化の促進に資する研修内容及び現地見学場所の選定となっているか。また、札幌市及び根室管内での開催となっているか。		
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		
		木造建築の設計・施工技術者育成研修会の過去事例を参考とし、木造建築物設計技術者・施工技術者からの事例紹介など非住宅建築物の木造化・木質化の促進に資する研修内容及び現地見学場所の選定となっているか。また、札幌市又は札幌近郊の都市部での開催となっているか。	40	
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	木造建築及び木質バイオマスに係る相談窓口の設置	相談窓口を設置し、相談を受け回答を行う実施体制となっているか。	20	
		優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	40	
		市町村等において道産木材や木質バイオマスの更なる利活用が進むよう、利用者への窓口の広報を実施し、相談内容に応じたアドバイザーを選定・調整できる内容となっているか。		
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、不十分な内容:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	「HOKKAIDO WOOD BUILDING」表彰の運営に係る実施体制及び企画提案	「HOKKAIDO WOOD BUILDING」表彰の候補者資料作成、選考委員会の運営、表彰式の実施、表彰結果PR 等の表彰運営を行う実施体制となっているか。	20	
			優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	
			非住宅建築物の木造化・木質化の促進に向けて、HWB表彰の実施及び表彰結果PRができる内容となっているか。	40
			優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、不十分な内容:D(10点)、記載がない:E(0点)	
		冊子「HOKKAIDO WOOD BUILDING」事例集の作成に係る実施体制及び企画提案	HWB登録建築物の事例を元に建築物での木材利用の意義などを紹介する冊子の取材、デザイン、原稿データの作成、編集、構成、発送を行う実施体制となっているか。	20
			優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	40
	都市の木造化の促進に向け、企業や市町村、道民に対し建築物の木造化・木質化の意義や良さ、メリットなどを普及するとともに、建築関係者に対し木造化・木質化に対する意識醸成、知識や技術習得の機会を創出できる内容となっているか。			
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、不十分な内容:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	「HOKKAIDO WOOD HOUSE」制度等の普及PRに係る実施体制及び企画提案	「HOKKAIDO WOOD HOUSE」認定キャンペーンの実施、運営、広告及び「HOKKAIDO WOOD HOUSE建築促進事業」の広告を行う実施体制となっているか。	20	
		優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	40	
		「HOKKAIDO WOOD HOUSE」認定キャンペーンの実施、運営、広告を行い、住宅における道産木材の利用を促進に向けてHWH認定数の増加が可能な内容となっているか。		
		優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、不十分な内容:D(10点)、記載がない:E(0点)		
	「HOKKAIDO WOOD HOUSE」表彰の運営に係る実施体制及び企画提案	「HOKKAIDO WOOD HOUSE」表彰の候補者資料作成、選考委員会の運営、表彰式の実施、表彰結果PR 等の表彰運営を行う実施体制となっているか。	20	
			優れた実施体制:A(20点)、十分な実施体制:B(15点)、最低限の実施体制:C(10点)、体制不足:D(5点)、記載がない:E(0点)	
			新築等の住宅の道産木材利用拡大に向けて、HWH表彰の実施及び表彰結果PRができる内容となっているか。	20
			優れた内容:A(20点)、十分な内容:B(15点)、最低限の内容:C(10点)、不十分な内容:D(5点)、記載がない:E(0点)	
その他	事業実施における環境への配慮	事業実施に際して、温室効果ガスの排出量を削減する等、環境に配慮した取組を計画しているか。	10	
		事業実施での排出量が実質ゼロ:A(10点)、積極的に削減に努めている:B(8点)、削減に努めている:C(5点)、環境への配慮が不足している:D(2点)、記載がない:E(0点)		
	事業者自らが行っている温室効果ガスの排出削減への取組	研修会の参加者等にゼロカーボン等に取り組むメリット等を伝えるにあたり、事業者自らが「ゼロカーボンチャレンジ登録」や「北海道地球温暖化防止対策条例に基づく排出量の報告」を行うなど、ゼロカーボンに積極的に取り組んでいるか。	10	
		非常に優れた取組:A(10点)、優れた取組:B(8点)、標準的な取組:C(5点)、取組が不足している:D(2点)、記載がない:E(0点)		
技術評価点合計			600	